

4. 2 対外的発表

○ 学会等における口頭・ポスター発表

1. 1 防災教育に対する知識構造的アプローチ

発表成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表場所（学会名等）	発表時期	国際・国内の別
地震対策行動の規定因に関する探索的研究（口頭発表）	齋藤さやか，関谷直也，安本真也	第38回日本自然災害学会学術講演会（釧路市生涯学習センター）	令和元年 9月22日	国内

1. 2 沿岸防災手法の工学的評価

発表成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表場所（学会名等）	発表時期	国際・国内の別
Simulation of tsunami inundation at a remote coast induced by coastal resonance of Japan Sea tsunami（口頭発表）	Y. Yamanaka, S. Sato, T. Shimozono, and Y. Tajima	The 27th IUGG General Assembly（モントリオール）	令和元年 7月	国際
河道を伝播する津波の高速推定手法の構築（口頭発表）	山中悠資	第9回巨大津波災害に関する合同研修会（大阪）	令和元年 12月	国内

2. 1. 1 歴史文書・地震記録の調査

発表成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表場所（学会名等）	発表時期	国際・国内の別
日本海東縁部の北海道沖・東北沖で20世紀に発生した地震の津波断層モデルの検証（ポスター発表）	室谷智子，佐竹健治，石辺岳男	日本地震学会2019年度秋季大会（京都市）	令和元年 9月17日	国内

2. 1. 2 津波堆積物の調査

発表成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表場所（学会名等）	発表時期	国際・国内の別
Tsunamis and tsunami deposits along the eastern margin of the Japan Sea（ポスター発表）	Atsushi Urabe, Yasuhiro Takashimizu, Gentarō	20th Congress of the International Union for	令和元年 7月	国際

	Kawakami, Kenji Nishina, Yoshihiro Kase, Kyoko Kataoka	Quaternary Research (INQUA) P-3041 (アイル ランド)		
Spatial distributions of the 2011 Tohoku-oki tsunami deposits, Odaka area, Fukushima, Japan (ポスタ ー発表)	Yasuhiro Takashimizu, Atsushi Urabe	20th Congress of the International Union for Quaternary Research (INQUA) P-3051 (アイルラン ド)	令和元年 7月	国際
堆積物からみた日本海側の 津波履歴 (口頭発表)	ト部厚志, 高 清水康博, 川上源 太郎, 仁科健二, 加瀬善洋	第 38 回日本自 然災害学会学術 講演会, III-6-2 (釧路市)	令和元年 9月	国内
秋田県中部八郎湖の湖底堆 積物中に保存されたイベン ト堆積物 (口頭発表)	鎌滝孝信, 阿部 恒平, 黒澤英樹	東北地域災害科 学研究集会およ び講演会 令和 元年度(山形市)	令和元年 12月	国内
数値シミュレーションによ る津波の河川遡上と堆積物 に関する検討 (口頭発表)	林直幸, 齋藤憲 寿, 鎌滝孝信, 渡 辺一也, 田中仁	東北地域災害科 学研究集会およ び講演会 令和 元年度(山形市)	令和元年 12月	国内
河川遡上津波による土砂混 合及び堆積に関する実験 (口 頭発表)	高桑充広, 鎌滝 孝信, 齋藤憲寿, 渡辺一也	東北地域災害科 学研究集会およ び講演会 令和 元年度(山形市)	令和元年 12月	国内
秋田県北部の沖積低地にお ける津波堆積物の分布様式 (口頭発表)	網干秀俊, 鎌滝 孝信, 平川知明, 宿田涼介, 梅田 浩	東北地域災害科 学研究集会およ び講演会 令和 元年度(山形市)	令和元年 12月	国内

2. 2. 1 沖合構造調査

発表成果 (発表題目, 口頭・ ポスター発表の別)	発表者氏名	発表場所 (学会名等)	発表時期	国際・国 内の別
------------------------------	-------	----------------	------	-------------

石狩海盆での OBN を用いた海底下構造イメージング（口頭発表）	野徹雄，佐藤壮，小平秀一，清水賢，横田哲也， Karl Hosgood， Masako Robb， 鶴哲郎	日本地球惑星科学連合 2019 年大会（千葉市）	令和元年 5 月 26 日	国内
地震探査から見る日本海北海道南西沖における地殻構造（口頭発表）	野徹雄，佐藤壮，小平秀一，佐藤比呂志，石山達也	日本地球惑星科学連合 2019 年大会（千葉市）	令和元年 5 月 29 日	国内
地震探査による北海道南西沖・日本海盆～渡島半島沿岸部の島弧一背弧海盆域の地殻構造（ポスター発表）	佐藤壮，野徹雄，小平秀一，三浦誠一，石山達也，佐藤比呂志	日本地球惑星科学連合 2019 年大会（千葉市）	令和元年 5 月 29 日	国内
2019 年 6 月 18 日山形県沖の地震震源域付近の地殻構造（ポスター発表）	野徹雄，小平秀一，佐藤比呂志，佐藤壮，三浦亮，下村典生，藤江剛，尾鼻浩一郎	日本地震学会 2019 年度秋季大会（京都市）	令和元年 9 月 17 日	国内
地殻構造探査からみた日本海の特徴とその分布（口頭発表）	佐藤壮，野徹雄，小平秀一	日本地質学会 2019 年度秋季大会（山口市）	令和元年 9 月 25 日	国内

2. 2. 2 海域プレート構造調査

発表成果（発表題目，口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表場所（学会名等）	発表時期	国際・国内の別
Upper mantle structure beneath the Japan Sea revealed by repeating long-term seafloor seismic observations (ポスター発表)	Nakahigashi, K., Akuhara, T., Yamada, T., Mochizuki, K., Shiobara, H., and Shinohara, M.	AGU 2019 Fall meeting (San Francisco)	令和元年 12 月 11 日	国際

2. 3 沿岸海域および海陸統合構造調査

発表成果（発表題目，口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表場所（学会名等）	発表時期	国際・国内の別
渡島半島横断深部反射法地震探査（口頭発表）	佐藤 比呂志， 石山 達也，加	日本地球惑星科学連合 2019 年	令和元年 5 月 29 日	国内

	藤 直子, 清水英彦, 佐藤 壮, 川崎 慎治, 野 徹雄, 小平 秀一, 三浦 誠一	大会 (千葉市)		
地震探査から見る日本海北海道南西沖における地殻構造 (口頭発表)	野 徹雄, 佐藤 壮, 小平 秀一, 佐藤 比呂志, 石山 達也	日本地球惑星科学連合 2019 年大会 (千葉市)	令和元年 5月29日	国内
地震探査による北海道南西沖・日本海盆～渡島半島沿岸部の島弧-背弧海盆域の地殻構造 (ポスター発表)	佐藤 壮, 野 徹雄, 小平 秀一, 三浦 誠一, 石山 達也, 佐藤 比呂志	日本地球惑星科学連合 2019 年大会 (千葉市)	令和元年 5月29日	国内

2. 4 陸域活構造調査

発表成果 (発表題目, 口頭・ポスター発表の別)	発表者氏名	発表場所 (学会名等)	発表時期	国際・国内の別
高分解能浅層反射法地震探査から明らかになった石狩平野北部の伏在活断層 (口頭発表)	石山達也, 加藤直子, 佐藤比呂志, 越谷信, 戸田茂, 阿部進	日本地球惑星科学連合 2019 年大会 (千葉市)	令和元年 5月29日	国内

2. 5. 2 沿岸域の地震活動の把握

発表成果 (発表題目, 口頭・ポスター発表の別)	発表者氏名	発表場所 (学会名等)	発表時期	国際・国内の別
Three dimensional seismic velocity structure beneath Japanese Islands from Sea of Japan to Pacific Ocean including NIED S-net data (口頭発表)	Matsubara M. and H. Sato	2019 Seismological Society of America; Seattle (ポーランド)	平成 31 年 4月25日	国際
防災科研 S-net データを活用した日本列島下および太平洋下を含めた三次元地震波速度構造 (口頭発表)	松原誠, 佐藤比呂志, 植平賢司, 望月将志, 金澤敏彦, 高橋成実, 鈴木健介, 神谷眞一郎	日本地球惑星科学連合 2019 年大会 (千葉市)	令和元年 5月29日	国内

2. 5. 3 構成岩石モデルの構築

発表成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表場所（学会名等）	発表時期	国際・国内の別
東北本州弧の熱構造：地震波トモグラフィからの推定（ポスター発表）	石川正弘	日本地質学会 2019年大会（山口）	令和元年 9月22日	国内

2. 6 海溝型地震と内陸沿岸地震の関連メカニズムの評価準備

発表成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表場所（学会名等）	発表時期	国際・国内の別
千島海溝域の固着による北海道周辺域の地殻変動場と震源断層における応力蓄積（口頭発表）	橋間昭徳, 佐藤比呂志, 石山達也, A. M. Freed	日本地球惑星科学連合2019年大会（千葉市）	令和元年 5月29日	国内
Crustal Deformation and Stress Accumulation on Source Faults around Hokkaido, Japan, due to Coupling at the Kuril trench（ポスター発表）	Hashima, A., H. Sato, T. Ishiyama, and A. M. Freed	27th IUGG General Assembly（モントリオール）	令和元年 7月14日	国際
房総半島下の正断層地震の発生メカニズム（口頭発表）	橋間昭徳, 佐藤比呂志, 佐藤利典	日本地震学会 2019年度秋季大会（京都市）	令和元年 9月17日	国内
琉球-西南日本弧の震源断層における応力蓄積（招待講演）	橋間昭徳, 佐藤比呂志, 石山達也, A. M. Freed, and T. W. Becker	日本地質学会 2019山口大会（山口市）	令和元年 9月24日	国内
2011年東北沖地震による上盤プレート内の震源断層におけるクーロン応力変化のモデリング（招待講演）	橋間昭徳, 佐藤比呂志, 石山達也, A. M. Freed, and T. W. Becker	日本活断層学会 2019年度秋季学術大会（東京都文京区）	令和元年 10月6日	国内
3次元有限要素法を用いた2011年東北沖地震による地殻変動および内部応力のモデリング（招待講演）	橋間昭徳	第146回地球電磁気・地球惑星圏学会総会および講演会（熊本市）	令和元年 10月24日	国内

Modeling stress loading in the overriding plate due to the coupling of the megathrust around Japan (ポスター発表)	Hashima, A., A. M. Freed, T. W. Becker, T. Ishiyama, and H. Sato	2019 AGU Fall Meeting (サンフランシスコ)	令和元年 12月13日	国際
---	--	----------------------------------	----------------	----

3. 1 津波予測

発表成果 (発表題目, 口頭・ポスター発表の別)	発表者氏名	発表場所 (学会名等)	発表時期	国際・国内の別
Adaptive tsunami waveform inversion for estimating coseismic vertical displacements and slip distribution (口頭発表)	Iyan E. Mulia, Aditya Riadi Gusman, M. Jakir Hossen, Kenji Satake	日本地球惑星科学連合 2019 年大会 (千葉市)	令和元年 5月28日	国内
An Efficient Design of Offshore Tsunami Networks in Southern Java, Indonesia (口頭発表)	I. Mulia, A. Gusman, A. Williamson, K. Satake.	27th IUGG General Assembly (モントリオール)	令和元年 7月12日	国際
日本海東縁部の北海道沖・東北沖で 20 世紀に発生した地震の津波断層モデルの検証 (ポスター発表)	室谷智子, 佐竹健治, 石辺岳男	日本地震学会 2019 年度秋季大会 (京都市)	令和元年 9月17日	国内

3. 2 強震動予測

発表成果 (発表題目, 口頭・ポスター発表の別)	発表者氏名	発表場所 (学会名等)	発表時期	国際・国内の別
微動及び地震動記録を用いた津軽平野の堆積平野速度構造の推定 (口頭発表)	浅野公之, 岩田知孝, 吉田邦一, 宮腰 研, 大堀道広	日本地震学会 2019 年秋季大会 (京都市)	令和元年 9月17日	国内

○ 学会誌・雑誌等における論文掲載

1. 1 防災教育に対する知識構造的アプローチ

掲載論文 (論文題目)	発表者氏名	発表場所 (雑誌名等)	発表時期	国際・国内の別
漁港における津波対策の現状と課題—沿岸部自治体の悉皆調査結果より—	安本真也, 田中淳, 関谷直也	日本自然災害学会 vol.38, 特別号, pp.109-122.	令和元年 9月	国内
「災害情報のほころび—	関谷直也	第 81 回全国都	令和元年	国内

2019年6月山形県沖地震と『津波警報』、2019年7月九州南部豪雨と『警戒レベル』にみる課題一」		市問題会議『文献集』, 全国市長会, 152 - 159.	11月	
自治体による漁港を中心とした漁業地域における津波対策の現状	安本真也, 田中淳, 関谷直也	東京大学大学院情報学環紀要 情報学研究・調査研究編 No.36, pp.66-105	令和2年 3月	国内

2. 1. 2 津波堆積物の調査

掲載論文（論文題目）	発表者氏名	発表場所（雑誌名等）	発表時期	国際・国内の別
西南日本の日本海側における堆積物による津波履歴調査	卜部厚志	地震予知連絡会 会報, 102, 420-421	令和元年 9月	国内
秋田県南部および山形県北部沿岸低地における津波浸水履歴の検討	鎌滝孝信, 宇内滉志, 得丸達生, 松富英夫	土木学会論文集 B2 (海岸工 学), 75 (2), I_403-I_408	令和元年 10月	国内

2. 2. 1 沖合構造調査

掲載論文（論文題目）	発表者氏名	発表場所（雑誌名等）	発表時期	国際・国内の別
地震探査から見た富山トラフの地殻構造の特徴	野徹雄, 佐藤壮, 小平秀一, 高橋成実, 佐藤比呂志, 石山達也, 三浦誠一, 金田義行	地質学雑誌	令和元年 7月15日	国内
富山トラフ及びその周辺の海底地形	野徹雄, 平松孝晋, 千葉達朗	地質学雑誌	令和元年 7月15日	国内
Transition from continental rift to back-arc basin in the southern Japan Sea deduced from seismic velocity structures	Takeshi Sato, Tetsuo No, Ryuta Arai, Seiichi Miura, Shuichi Kodaira	Geophysical Journal International	令和2年 1月9日	国際

2. 5. 1 断層モデルの構築

発表成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表場所（学会名等）	発表時期	国際・国内の別
日本海南部の震源断層	佐藤比呂志, 石山達也, Claringbould, J.S., 加藤直子	地震予知連絡会誌,102, 422-426.	令和元年 6月20日	国内

2. 6 海溝型地震と内陸沿岸地震の関連メカニズムの評価準備

掲載論文（論文題目）	発表者氏名	発表場所（雑誌名等）	発表時期	国際・国内の別
Evidence of Changes of Seismic Properties in the Entire Crust Beneath Japan After the Mw 9.0, 2011 Tohoku-oki Earthquake	Wang, Q.-Y., M. Campillo, F. Brenquier, A. Lecointre, T. Takeda, and A. Hashima	Journal of Geophysical Research, 124, 8924-8941	令和元年 8月13日	国際
南海トラフの固着による西南日本の震源断層における応力蓄積	橋間昭徳, 佐藤比呂志, 石山達也, A. M. Freed, and T. W. Becker	地震予知連絡会会報, 102, 431-433	令和元年 11月19日	国内

○ マスコミ等における報道・掲載

1. 1 防災教育に対する知識構造的アプローチ

報道・掲載された成果	対応者氏名	報道・掲載機関（新聞名・TV名）	発表時期	国際・国内の別
「緊急報告 新潟 震度6強～専門家がとらえたリスク～」	関谷直也	日本放送協会、クロージアアップ現代+	令和元年 6月19日	国内
「最大震度6強 わずか数分で避難開始 学ぶべき『避難のヒント』」	関谷直也	フジテレビ、Mr. サンデー	令和元年 6月23日	国内
「新潟・山形地震 10分内に避難36%どまり 東大大学院が調査」	関谷直也	新潟日報1頁	令和2年1 月26日	国内
「[津波クライシス 10分の壁] 1 情報待たずに避難行動」	関谷直也	新潟日報2頁	令和2年1 月26日	国内

「[津波クライシス 10分の壁] 4 地域が持つ危険把握を」	関谷直也	新潟日報 2 頁	令和 2 年 1 月 29 日	国内
「[津波クライシス 10分の壁] 5 車で避難在り方検討を」	関谷直也	新潟日報 2 頁	令和 2 年 1 月 30 日	国内
「津波避難ビル、県内 180 棟 本州日本海側で際立つ多さ 新潟市 145 棟」	関谷直也	朝日新聞新潟版 24 頁	令和 2 年 3 月 12 日	国内

1. 3 地域研究会・合同地域研究会の実施

報道・掲載された成果	対応者氏名	報道・掲載機関 (新聞名・TV名)	発表時期	国際・国内の別
地域防災フォーラム	佐藤比呂志	NHK 富山放送局 富山のニュース	令和元年 10月28日	国内
津波防災へ自治体担当者ら研修 新潟県庁で地域研究会	佐藤比呂志	新潟日報	令和元年 11月20日	国内
京都府地域防災フォーラムを 12月24日	佐藤比呂志	建通新聞	令和元年 12月9日	国内
日本海側に大地震も	佐藤比呂志	京都新聞 (丹後中丹版)	令和元年 12月25日	国内
日本海プロジェクト「地域防災フォーラム」	佐藤比呂志	FM たんご	令和 2 年 1 月 17 日	国内

2. 2. 1 沖合構造調査

報道・掲載された成果	対応者氏名	報道・掲載機関 (新聞名・TV名)	発表時期	国際・国内の別
【コラム】日本海の地震活動から見た 2019 年 6 月 18 日 山形県沖の地震	野 徹雄	JAMSTEC ニュース：コラム	令和元年 6月26日	国内
日本海の地震断層の実態を 海底下構造探査で探る	野 徹雄	Blue Earth: 海と地球の情報誌	令和 2 年 1 月 1 日	国内

2. 3 沿岸海域および海陸統合構造調査

報道・掲載された成果	対応者氏名	報道・掲載機関 (新聞名・TV名)	発表時期	国際・国内の別

地震の発生メカニズムと津波避難の重要性について	佐藤比呂志	共同通信	令和元年 6月18日	国内
日本海側の津波のリスクは	佐藤比呂志	NHK 総合 ニュースウォッチ9	令和元年 6月19日	国内
地震の発生メカニズムと今後注意すべき災害について	佐藤比呂志	ジャパンエフエムネットワーク	令和元年 6月19日	国内
日本海沿岸に「ひずみ集中帯」＝過去に地震と津波、警戒必要	佐藤比呂志	JJJI.COM	令和元年 6月20日	国内
未知の断層か「すぐ避難を」	佐藤比呂志	NHK NEWS WEB 首都圏 NEWS WEB	令和元年 6月20日	国内
令和元年度 海陸統合地殻構造探査「庄内・新庄測線」および高分解能反射法地震探査「酒田・生石測線」「寒河江測線」「余目測線」「中野俣測線」「遊佐測線」の実施について	佐藤比呂志	地震研 web (記者説明会)	令和元年 7月3日	国内
南海トラフ地震以上に要警戒！内陸地震・日本海津波の危険性	佐藤比呂志	DIAMOND online	令和2年3 月11日	国内

3. 1 津波予測

報道・掲載された成果	対応者氏名	報道・掲載機関 (新聞名・TV名)	発表時期	国際・国内の別
新潟・山形地震 停電で津波情報送れず 地理院、非常用電源が故障	佐竹健治	毎日新聞	令和元年 6月21日	国内